

〈2月前期選抜〔B日程〕〉

問題 A（見て描く）、問題 B（想像して描く）のいずれか 1 つを選び、画用紙の表面の右下に選んだ問題（「A」または「B」）を明記しなさい。選択した問題の解答を鉛筆と色鉛筆を用いて、画用紙の表面にフリーハンドで描きなさい。

なお、画用紙の裏面には必要事項を記すこと。

【問題 A（見て描く）】

配布された紙コップの側面に、3つの四角形をずらして描きなさい。それぞれを異なる色で塗りつぶし、重なり合った部分は別の色で塗り分けなさい。

その状態がわかるように紙コップを机の上に置き、さらに、あなたが持参した机の上にある文房具3点を選び自由に配置し、それを見て描きなさい。

なお、四角形の大きさや図形の重なり具合、文房具の種類や置き方など、与えられた条件以外は自由に設定してよい。

【問題 A の解説】

コップのどの位置に3つの四角形を配置すると、アクセントになり、描きやすくなるかを考えます。たとえば、同じ大きさにするのか、左右対称にするのか、重なり方をそろえるのかなどを検討します。また、文房具3点の選び方と配置も重要です。どのように置けば安定感があり、美しい構図になるかを考えましょう。さらに、四角形の配色と文房具の色のバランスにも気を配ることが大切です。

描画の際には、それぞれの素材の違いが伝わるように、光と影（陰影）を意識して丁寧に描き込みます。



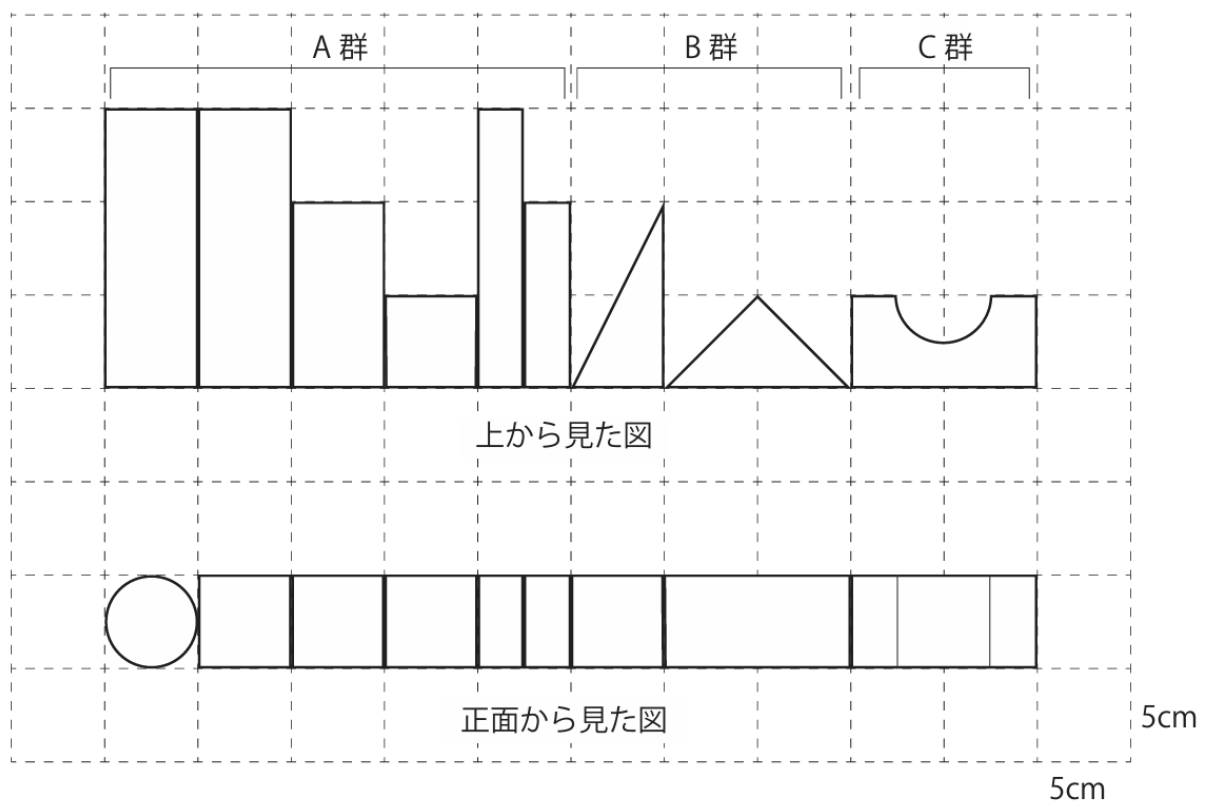
次頁に続く

【問題 B（想像して描く）】

下図は9種類の積み木の形を示している。A群は塗装されておらず木目がはっきりしており、B群は青色、C群は赤色に塗装されている。

これらの積み木のうち、4種類以上を使って、展示するために白い平面に積み上げた様子を描きなさい。

なお、同じ種類の積み木は複数使用しても良い。また、与えられた条件以外は自由に設定してよいものとする。



【問題 B の解説】

まず、図に示された積み木の種類や素材の色を確認します。そのうえで、テーマである「展示用」を意識し、どのように積み上げる

かを考えます。たとえば門の形にする場合は、2つの柱を立て、その上にアーチ型の積み木をのせて通路をつくります。さらに、立方体や正三角形の積み木を重ねて屋根をつくったり、左右対称になるように両側に三角形の積み木を配置したりすると、見た目が整います。

描くときは、それぞれの素材の違いが伝わるように、光と影（陰影）を意識して丁寧に表現しましょう。

